



府中二中だより

令和6年度スローガン 「笑顔満開の学校」

令和6年度
10月17日発行
令和6年度10月号
府中第二中学校
校長 成清敏治
電話 361-9302

目の前の現実から視野を広げてみると…

目の前の現実から世界に目を向けてみると、イスラエルが隣国のレバノンに空爆を行い、多数の人がなくなるニュースが流れています。中東地域を舞台に戦争の影が濃くなりつつある状況です。この地域で産出される原油は、世界の経済に大きな影響をもっています。戦争となると、この価格が高騰する恐れがあります。そうでなくても物価が高騰している現在、経済的な視点から目が離せません。

また、昨日（9月29日）は、国際連合が定める「食料のロスと廃棄に関する啓発の国際デー」でした。国連環境計画が公表した統計によれば、2022年に廃棄された食料は、10億5千万トン、そのうち家庭から出たものは6割に上ります。世界中で飢餓に苦しむ人は7億8300万人といわれます。その人たちの1, 3食分を捨てている計算になります。「食料廃棄は、世界的な悲劇」と言われるこの状況をどうすればいいのでしょうか。

日本でも食品ロスは確実に減少していますが、実は家庭でのロスがあまり減少していないと言われています。日本の消費者庁は、①買いすぎない ②作りすぎない ③食べ残さない、ことを呼び掛け、日常生活の意識を変えてほしいと訴えています。私たちは、自分が少し努力してロスをなくすことが、誰かのためになっているという「見えない糸」を感じる大切だと思います。それが学ぶ力になり、本当の意味での学習だと考えます。いくら学習しても、誰かのためにならない、誰かの支援にならないような勉強は意味がありません。現実を見つめながら、世の中を知り、何が自分にできるのかを考える、そんな広がりのある学びを追求してください。

最後に能登半島では、この9月に大雨による災害に見舞われ、二次災害と言われる状況が起こりました。正月の地震に続き、やっと復興の先が感じられたと思った矢先、今回の大雨で希望まで流されてしまった、誰かこの状況を助けてください、との悲痛な声も聞きます。ニュースで報道されている中学3年生の女子生徒も未だに行方不明で発見されていません。同じ日本のどこかで、悲しみに打ちひしがれ、希望ももてないような状況で生きていく人もいます。校長の同級生は、29年前の阪神・淡路大震災で奥さんと子供を亡くし、涙ながらに連絡してきたことを今でも忘れません。その時に彼が言ったことは、「どんなに苦しくても辛くても、生きていかないといけないんだよな〜」と。

中学時代は、これから待ち受ける様々なことを予測し、課題をみんなで共有し、その解決に向けて知恵を出し合い乗り切っていく。世界はつながっていて、関係のない出来事はないという捉えを自分の中で確立することが重要です。自分の課題解決と世界の状況把握を両輪として、現実には負けない強い自分を作っていきます。（全校朝礼 9月30日）

生徒の活躍（敬称略）

☆バドミントン部

第65回府中市市民体育大会秋季大会 バドミントン競技 中学生の部
男子1年生シングルス 3位 ワンジャイ
女子1年生シングルス 2位 吉川百葉

☆卓球部

第9ブロック学年別新人卓球大会
1年男子シングルス 3位 足助瑠唯 5位 高橋勇翔
1年女子シングルス 3位 筒井 花

☆陸上競技部

第65回府中市市民体育大会秋季大会 陸上競技 中学校対抗の部
女子団体 総合優勝！！ 男子団体 総合4位

☆合唱部

第79回東京都合唱コンクール 審査員特別賞！

合唱コンクールの御案内

9月に書面にて配布いたしましたとおり、今年度は府中の森芸術劇場が改修工事のため、明星学苑内の児玉九十記念講堂をお借りして、合唱コンクールを実施いたします。

生徒は通常の集合とは違い、2回に分けてバス輸送を行いますので、クラスの集合時間に注意してください。また弁当の準備もお願いいたします。

なお、保護者の方の鑑賞は、会場座席の都合で、各家庭1名とさせていただきます。御了承ください。

大まかなタイムテーブルは以下のとおりです。
よろしくをお願いいたします（予定）。

9：30	開会式
9：45	1年生発表
11：00	2年生発表
13：15	K組発表
13：35	3年生発表
15：00	閉会式



学校運営協議会の協議内容について

10月18日（金）、本校において、第2回学校運営協議会が開催されます。令和6年度も折り返しになり、今年度の反省を踏まえ、来年度に向けて教育活動等の内容を考える時期になりました。

時代の変化が激しく、価値観が流動的になっています。そのことを踏まえ、時代の変化に耐え得る学校教育活動、地域や保護者の組織を考えていく必要に迫られているのが現実です。

以下の点について、幅広く協議しつつ、先見の明をもちながら学校、地域、保護者が笑顔になる組織構築を行っていきたいと考えています。御理解のほど、よろしくをお願いいたします。

- 令和7年度の学校経営方針、教育課程に向けて
- 学校教育目標の改定に向けて
- 学校と地域行事との関係性、ボランティア運営について
- OPTA組織の改革について